

2025 年度第 3 回価格審査会の開催について

2025 年度 3 回価格審査会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

この価格審査会は、外部の有識者によって、当財団が発刊・公開する定期刊行物等の掲載価格について、その客観性、妥当性の審査を行うものです。

開催日時	2025 年 6 月 13 日(金) 10:00～12:00
場 所	本部 6 F 大会議室
委 員	松田 寛志 日本工営株式会社 流域水管理事業本部 本部長 遠藤 和重 一般財団法人日本建設情報総合センター システム事業部門 コリンズ・テクリスセンター長 石井 修一 東日本建設業保証株式会社 経営企画部 副部長 鈴木 由香 株式会社日本設計 コスト設計部長 星野 正 東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス プロジェクト支援ユニット プロジェクト予算 マネージャー(総括)
当 会	共通資材調査部 部長：小林 法雅、次長：南 昌宏 建築調査部 部長：高橋 俊一、次長：岩井 卓矢 監査審査室 室長：黒澤 昭浩 調査統括部(事務局) 部長：大澤 勝、課長：本間 哲

☐2025 年度第 2 回価格審査会議事録(案) 確認

☐2025 年度第 3 回価格審査会審議資料説明

審議資料の説明
1. 「建設物価」7 月号、「Web 建設物価」7 月号 「土木コスト情報」夏号、「建築コスト情報」夏号の入稿状況 ・ 価格が上伸した資材（工事費） 【Web 建設物価】 セメント（バラ）（新潟市ほか10都市）、レディーミクストコンクリート（札幌市ほか71都市）、再生砕石類（青森市ほか23都市）、構造用合板— J A S 品—（盛岡市ほか9都市）、6 0 0 V ビニル絶縁電線（ I V ）（全国）ほか 【土木コスト情報】 <市場単価>鉄筋工（北海道ほか3都市）、ガス圧接工（北海道）、インターロッキングブロック工（福井県）、薄層カラー舗装工（全国）、コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）（全国） <土木工事標準単価>バキュームブラスト工【土木工事標準単価】（全国） 【建築コスト情報】 <市場単価>土工事（全国）、鉄筋工事（札幌市ほか3都市）、左官工事（札幌市ほか8都市）ほか <標準施工単価>金属工事（雑金物、手すり、点検口）（全国）、吹付工事（全国）、排水工事（札幌市ほか9都市）ほか

- ・価格が下落した資材（工事費）

【Web 建設物価】

異形棒鋼（青森市ほか42都市）、H形鋼（札幌市ほか55都市）、鋼板（青森市ほか45都市）、再生砕石類（仙台市）、ストレートアスファルト（全国）、燃料油（全国）、鉄スクラップ（全国）ほか

【土木コスト情報】

＜土木工事標準単価＞橋梁塗装工（全国）、構造物とりこわし工（全国）、コンクリートブロック積工（全国）、表面被覆工（コンクリート保護塗装）（全国）、連続繊維シート補強工（全国）

【建築コスト情報】

＜標準施工単価＞土工事（親ぐい横矢板工法）（全国）、土工事（山留め支保工）（全国）

2. 比較資料

- ・企業物価指数、モニター調査結果、業界紙との比較結果について説明

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
質問 1	伸銅品は先月号では下落していたが、今月号は上伸に転じている。銅建値との連動性が高いとのことだが、伸銅品は価格変動の多い資材なのか。	伸銅品は銅相場との連動性が非常に高く価格変動も多い。銅相場は、国際的な需給や投資など様々な要因の影響を受けて変動していることから、伸銅品も銅相場の影響を受けて変動する傾向にある。
質問 2	レディーミクストコンクリートが全国的に値上がりしている。値上がりの背景は需要面の影響なのか、原材料等の製造コストの増加によるものなのか。	主原料であるセメントの値上げを受けて、販売側が値上げ交渉を強化したことが主な要因である。需要の多い地区では値上げが受け入れられやすい傾向にあるが、員外社が存在しない地区などでは、需要が少ない場合でも値上げが浸透した例もみられる。
質問 3	アスファルト混合物について、ストレートアスファルトが全国的に値下がりするなかで、大船渡市、石垣市で値上がりしている理由は何か。	ストレートアスファルトの下落により製造コストは一部抑えられているが、骨材などの材料費や輸送コストが上昇しているため、アスファルト混合物メーカーは引き続き値上げ交渉を進めている。一方で、ストレートアスファルトの下落により需要家の購入姿勢はより厳しくなっている。そうしたなか、大船渡市では、地区内に供給可能な工場が限られていること、石垣市では、共同販売が行われていることなど、地区特有の事情から値上げが浸透している。

質問 4	横浜地区におけるレディーミクストコンクリートの出荷量が過去最低水準という説明があったが、その背景は何か。	横浜地区では、2011 年（平成 23 年）には、みなとみらい地区を中心とした都市開発が活発に行われ、レディーミクストコンクリートの出荷量がピークに達した。しかし、その後は大型工事が減少し、再開発も一巡したことで需要が落ち着きつつある。その結果、出荷量も減少傾向にあると考えられる。
質問 5	札幌地区のレディーミクストコンクリートが大幅に上昇しているが、再開発事業や大型プロジェクト等があるのか。	札幌地区では、北海道新幹線関連工事や再開発事業といった大型プロジェクトが進行しており、これにより需要が堅調に推移している。
質問 6	建設資材価格の上昇は、市場単価や土木工事標準単価にどのような影響を及ぼすのか。	市場単価は、民間と民間との間の取引価格を把握し、掲載価格として決定したものであり、機材の費用を積み上げて算定していない。したがって、建設資材価格が上昇しても、それがすぐに市場単価に反映されるとは限らない。一方、土木工事標準単価は、材料費と歩掛によって算定した単価であるため、建設資材価格の動向が一定のタイムラグをもって直接単価に反映される。
質問 7	脱炭素に向けた取組の中で、環境関連資材の流通状況はどうか。	鉄鋼業界ではグリーン鋼材の導入が進められており、道路分野においても低炭素アスファルトや中温化合物の試験導入が行われている。ただし、いずれも流通量は限定的であり、価格情報の集約は難しい状況である。
質問 8	関税措置の影響で米国における木材価格が値上がりしているとの報道があったが、国内への影響、例えばコンクリート型枠用合板に対する影響はあるのか。	コンクリート型枠用合板は、現時点において輸入を扱う商社に値上げの動きはあるものの、流通筋では在庫を抱えているため需給にひっ迫感がなく、価格への転嫁が難しい状況にある。国産材以外の建築用木材は、国内需要の落ち込みから価格の変動はなかった。一方で、商社は値上げを打ち出しているため、取扱店への影響は今後見込まれる。
質問 9	建築市場単価のコンクリート工事（ポンプ圧送）が東京地区で値上がりした背景は何か。	大型物件による影響も一部には見られるが、働き方改革による労働時間の短縮や労務費上昇を受けた専門工事業者の値上げの浸透が主な要因である。
質問 10	建築市場単価の共通仮設工事の値上がりは仮設材の資材コスト増加が主な要因か。	労務費の値上がりが主要因であるが、使用する資機材の高騰によって専門工事業者の負担が増加していることも要因の一つである。

質問 11	鋼材で輸入材の値下がりの影響について言及があったが、輸入先が増えるなど何か新たな動きがあったのか。	鋼材輸入は過去より中国と韓国が中心であり、それ以外の国からの流入は限定的である。ただし、中国の供給拡大によりアジア全体で価格が下落傾向にある。国内供給への直接影響は小さいが、安価な輸入材の存在は市場に一定の影響を与えている。
質問 12	燃料油価格が下落しているが、これが資材価格に与える影響（例えば輸送コストに占める燃料費の割合や価格抑制効果など）について教えてほしい。また、影響が出てくるまでのタイムラグがある場合、その期間も含めて見解を伺いたい。	輸送コストに占める燃料費の割合は、資材の輸送距離のほか、資材の形状や重さなどによって異なる。燃料費が下がれば輸送コストの一部が軽減されるため、資材価格を抑える要因にはなり得る。しかしながら、労務費など他のコストが上昇しているため、燃料費が下がっても、その影響は資材価格に反映されにくい状況である。
審議結果	「建設物価」7月号、「Web 建設物価」7月号 「土木コスト情報」夏号、「建築コスト情報」夏号の価格動向に問題はなかった。	

以 上